

令和元年度子ども議会（小学生の部） 質問と回答の要旨

発言 順	議席 番号	学校名	タイトル	質問要旨	回答要旨	答 弁 者	再質問	再質問の回答
1	1	上柴東小学校	深谷市の活性化について	・栄一翁の1万円札決定をきっかけに市がもっと活性化すると良いと思います。 ・パティオやビッグタートルなどでは、子どもや若い人達が集まるイベントをやっていました。 ・お年寄りから若い人まで集まる工夫をすれば、市が盛り上がって活性化するのではないかと思います。 ・市外から電車で来る人は、栄一翁の関連施設まで交通手段があると便利だと思います。 ・市外からたくさん来れば、にぎやかになるが、そのために考えていることがあれば教えてください。	・栄一記念館は、栄一翁の新紙幣採用から4週間で昨年1年間の来場者数を超えるほど反響が大きいものでした。 ・多くの人の関心を集めることは、栄一翁ゆかりの場所だけでなく、市の見どころを知ってもらうチャンスであり、市の活性化を後押しするきっかけです。 ・花園IC周辺に計画するアウトレットモールは、650万人が来ることを見込んでおり、アウトレットだけでなく市内の様々な場所に立ち寄って市を好きになってもらえるよう取り組みたいと考えます。 ・例えば、全国に誇る野菜の一大生産地として、新鮮野菜をテーマに市内各地で特色を活かした農業体験やイベントを開催しながら、深谷に来て、知って、買ってもらう人の流れをつくり、まち全体が活発になる取り組みを進めます。 ・マスコミにも呼びかけて、取材に協力し、市の情報を積極的に発信します。 ・市を訪れる交通手段として、市内バス・タクシー会社と連携し迎え入れる準備を進めます。	企画財政部長		
2	2	豊里小学校	渋沢栄一翁の心を受け継ぐ深谷教育「6つの誓い」の推進について	・市では、栄一翁の心を受け継ぐ深谷教育で、目指す子ども像を「夢とところざしを持ち、まごころと思いやりのある深谷の子」としています。 ・そんな子どもを育てる行動目標として「立志の精神(夢とところざし)」で3項目、「忠恕の心(まごころと思いやり)」で3項目からなる深谷の子「6つの誓い」を掲げています。 ・私たちの学校では、「6つの誓い」を3本の矢という約束の中にも取り入れています。 ・この取り組みを多くの方に知ってもらい、実践するために、深谷駅近辺や栄一翁の関連施設に看板設置したり、深谷駅からスタンプラリーを実施するのはいかがでしょうか。 ・さらに、各学校の代表者が集まり、取組報告会を行うと良いと思います。 ・結果として「6つの誓い」が浸透し、よりよい市になっていくのではないのでしょうか。	・深谷の子「6つの誓い」は、渋沢栄一翁が大切にした「立志の精神」と「忠恕の心」に関するもので、これからも取り組み続けてほしい内容です。 ・「6つの誓い」は、家庭や地域と一体となって取り組むことで、さらに身に付くため、多くの方に知ってもらうことが大切だと考え、市内各団体と相談して毎年6月6日を「深谷の子『6つの誓い』の日」としました。 ・「6つの誓い」の看板設置については、場所の確保が難しいため、平成27年度に掲示したポスターを新しいポスターに交換し、さらに駅周辺にポスターを追加掲示ができるか相談します。 ・「深谷駅からのスタンプラリー」については、市内の学校で実施できないか検討いただき、これを踏まえて市内全域に広められないかと考えます。 ・「実践報告会」については、「子ども学びスタin深谷」で各校の取り組みを展示いただき、その中から良い取り組みを持ち帰って、さらに充実してほしいと考えます。 ・市では、今後もオール深谷で「6つの誓い」を広め、「夢とところざし」をもち、まごころと思いやりのある深谷の子どもを育てます。	教育部長		
3	3	岡部小学校	外国の方とたくさん触れ合える深谷市について	・外国の方を見かけることが多くなりましたが、言葉が通じないと思いをかけることができません。せっかく来てくれたのに深谷の良いところを伝えられなくて残念です。今学校でも英語の学習に一生懸命取り組んでいます。 ・そこで、多くの国に深谷の良いところを発信する場や外国の方と活動できるコミュニティの場がたくさんあると良いと思います。深谷の魅力をたくさん発信すれば、2020年東京オリンピックの時に世界中から深谷に来てくれると思います。 ・夢は新体操で世界を舞台に活躍することなので、今から少しでも多くの外国の方と触れ合うことができるといいなと思います。	・市に住んでいる外国人は53か国約2, 900人で全体の約2％、これからも増える見込みです。 ・国も外国人観光客にもっと来てほしいと考えているため、これからも外国人と触れ合う機会が増えることが予想されます。 ・市では、たくさんの国に深谷の良いところを知ってもらえるよう、市ホームページや深谷市魅力発信ポータルサイト「まるっと深谷ガイド」というサイトで外国の方も読める情報を発信しています。 ・外国人と一緒に活動できる場の支援として、ホームステイ事業への支援、七夕の飾り付け事業などの協力を行っています。 ・議員においては、英語を学ぶだけではなく、夢に向かって、多くの外国人と触れ合いたいという姿勢がとても素晴らしく感じました。 ・今後、外国人と触れ合う時は、学習成果を存分に出して、深谷市の魅力を発信いただきたいです。	協働推進部長		
4	4	榛沢小学校	地域の防犯対策について	・昨年、刑務所の脱走者が空き家に長期間隠れていることがありました。空き家が犯人逮捕を遅らせる原因の1つになりました。 ・通学路や住んでいる地域に空き家が多数見られます。 ・あのようなことが起こると登下校や遊ぶ時に不審者がひそんでいるかもしれないと、とても心配になります。あのようなことが起こらないように市ではどのような対策を行っていますか。	・市の防犯対策として、地元警察との連携や地域の方々との協力により市民が安全で安心して暮らせるまちづくりの推進に取り組んでいます。各小中学校では、登下校時の見守り活動や青色防犯パトロール車による見守りを行っている地域もあります。また、犯罪や不審者の情報を防災行政無線と携帯メール配信でお知らせするほか、警察の連絡情報を教育委員会から保護者へメール送信もしています。 ・空き家対策については、自治会に協力いただき空き家の実態調査を実施し、調査結果を踏まえ、空家等対策計画を策定しました。市としては、空き家の所有者に、管理をお願いする通知を発送し、また所有者への相談窓口などによる支援と、空き家予防などを行っています。 ・空き家は所有者に責任を持ってもらわなければなりません。今後も空き家所有者に働きかけ、空き家の解消を促し、安全な地域づくりに取り組んでいきます。	協働推進部長		
5	5	本郷小学校	渋沢栄一翁を全国的にアピールしていく取組について	・渋沢栄一翁がお札になるニュースを観ました。栄一翁は全国的に有名になっていくと思います。 ・誠之堂のように旧渋沢邸中の家も国重要文化財になって、たくさんの人に栄一翁の幼少期を知ってもらえるといいと思います。 ・栄一翁を市ではどのように全国的にアピールしていきますか。 ・また、僕たちにできるPR活動や参考になる情報があれば教えてください。	・栄一翁の生家は火事で失われ、中の家は明治28年に建てられたもので、栄一翁が生まれた場所として県と市の文化財となっています。中の家の価値が認められれば非常に嬉しく思います。 ・全国的なアピールについては、栄一翁のロゴマークを作成し、商品パッケージやグッズに使ってもらう取り組みを始めています。またふっかちゃんのツイートなども全国的に反響があると思います。 ・議員や皆様には、栄一翁のことを本などで勉強して、栄一翁の精神について家族や学校で話合ったり、出かけた先で話題にすることも大切で、栄一翁のグッズを活用することもPRにつながると思います。 ・今月から始めました小中学生による「渋沢栄一記念館おもてなしガイド」も大変好評でやってくれる児童生徒を増やす予定なのでぜひ参加ください。	教育部長		

令和元年度子ども議会（小学生の部） 質問と回答の要旨

発言 順	議席 番号	学校名	タイトル	質問要旨	回答要旨	答 弁 者	再質問	再質問の回答
6	6	岡部西小学校	大型遊具のある公園の増設について	・深谷市にジャングルジムや大きなトランポリンなどの大型遊具、アスレチックのある公園を作ったら良いと考えました。そんな公園が増えれば近くに住む小さな子供が安全に遊べて、地域の人もコミュニケーションがとれ、小中学生も公園で楽しく体力向上が図れると思います。 ・深谷市に大型遊具やアスレチックのある公園を作る予定はありますか。	・市内にはおよそ120箇所の公園があります。大きなトランポリンのような遊具は、仙元山公園内の「わんぱくランド」に設置されています。 ・大型遊具やアスレチックなどは、広い敷地が必要であり、また、大きな怪我につながることから、毎日点検したり、監視員を配置するなど安全対策が必要で、こうした維持・安全管理を続けなければならないことから、現時点で造る予定はありません。 ・市内に本格的なアスレチックがある公園はありませんが、アスレチック的な遊具がある公園は28箇所あり、岡部地区では、中宿歴史公園や岡部中央公園などに設置されているのでご利用ください。	都市整備部長		
7	7	川本北小学校	深谷市の農業すいしん対策について	・自校給食であたかい給食が食べられてとても恵まれています。給食には市の特産である「ねぎ」や「ブロッコリー」などの新鮮な野菜がたくさん使われています。最近ではテレビで「ねぎ」の特集した番組をよく見ます。 ・今後、市の強みである農業を発展させるためにどのように推進対策に取り組んでいこうと考えていますか。 ・ぼくは、作付面積全国1位や野菜の農業産出額全国6位など、深谷市の農業のすばらしさを全国にアピールできれば良いと思います。 ・また、農業の人手不足が課題となっています。技術を使い、少人数でも多く生産できるように活用していければよいと思います。	・市の特産品を知ってもらう取り組みとして、「ねぎサミット」や「ゆりサミット」でアピールしています。また、PR用トラック「ふっカーゴ」を使い、都内などで農産物を知ってもらう深谷出張博覧会というPRイベントも行っています。さらに、市民の皆さんにも農産物のことを知ってもらい、自慢してもらいたいと考え「ふかや花フェスタ」や「深谷市産業祭」などでもPRしています。イベント以外にも市ホームページやSNSを使って農産物の情報を広く発信しています。 ・今後は花園インターチェンジ周辺を中心にPRイベント等を行い、農業を知ってもらう取り組みを推進します。 ・次に、農業の課題と対応策については、農業にテクノロジーを掛け合わせたアグリテックの取り組みを進めます。今年の秋には企業を集めてビジネスコンテストを開催し、農業課題を解決してくれる技術を見つけて生産性を上げるために活用していきます。 ・これからも深谷の農業を強くするために、たくさんの新しい取り組みにチャレンジしていきます。	産業振興部長		
8	8	川本南小学校	今、自然を減らしてソーラーパネルを設置するほど電力を必要としているのかについて	・学校の周りには木などがたくさんあります。今、その木を切ってソーラーパネルをつけているのをよく見かけます。周りが木で囲まれているのにソーラーパネルをつけても日当たりが悪くあまり意味がないと思いました。しかも木を切ってしまうと地球温暖化にもつながってしまうと思います。 ・ソーラーパネルが増え続けるのは電力が足らなくて付けているのですか。それとも足りているのにソーラーパネルを付けているのですか。ソーラーパネルを付ける理由を聞きたいです。	・国内における現在の電力量は、足りている状況です。このことから「電力が足りていなくてソーラーパネルをつけているのですか？」の質問は「いいえ」という答えになります。 ・また「足りているのにソーラーパネルをつけているのですか？」の質問は、現時点で「はい」という答えになります。 ・ソーラーパネルをつける理由は、国が、ソーラーパネルで発電する太陽光発電などの再生可能エネルギーによる発電量を増やすことを目標としているためです。 ・電力は火力発電に頼っていますが、発電方法を環境にやさしいとされる再生可能エネルギーに変えていくために、ソーラーパネルの設置が増えています。 ・一方で、木を切ってしまうことは、逆に地球温暖化につながる恐れもあります。 ・市では、ソーラーパネル設置についての決まりを作り、国や県と協力しながら、住んでいる人の安全や環境などに注意してもらうとともに、設置する人に対して指導していきますので安心してください。	環境水道部長		
9	9	花園小学校	スポーツを行う子の減少について	・私は体を動かすことが好きで現在少年団に所属しています。 ・しかし、野球だけでなくスポーツにかかわろうとする子供が少なくなっていて、テレビゲームなどに夢中になってしまう子どもが増え、スポーツに親しむ子が減少してきています。 ・来年東京オリンピック・パラリンピックが行われます。一流アスリートを見ることができたり、スポーツを体験したりする機会が増えると思います。 ・より子どもたちがスポーツに楽しく親しむために市ではどのようなことを考えていますか。	・市では、スポーツやレクリエーション活動を通して、活気あるまちづくりを進めており、「スポーツをする」、「スポーツを見る」、「スポーツを支える」という視点から事業を行っています。 ・「スポーツをする」機会として、15種目のスポーツが体験できるジュニアスポーツフェスタを開催し、また5,000人を超える参加があるふかやシティハーフマラソンを開催しています。 ・「スポーツを見る」機会として、バレー、バスケ、卓球などのトップリーグを総合体育館で開催するとともに、埼玉西武ライオンズとのフレンドリーシップ協定を結んで観戦チケット引換券を配布し、スポーツを観戦できる機会づくりにも取り組んでいます。 ・「スポーツを支える」として、東京オリンピック・パラリンピックを市民の身近に感じてもらうため、バレーボールキャンプ地に立候補し、誘致活動を進めています。さらに、オリンピック聖火リレーが深谷市でも行われることが決まり市民の皆さんと盛り上げたいと考えています。 ・これらでスポーツへの関心を高め、スポーツをはじめるきっかけづくりを促進し、誰もが気軽に継続してスポーツに親しむことができ、スポーツを行う子どもが増える環境づくりとしていきたいと考えています。	教育部長		

令和元年度子ども議会（小学生の部） 質問と回答の要旨

発言 順	議席 番号	学校名	タイトル	質問要旨	回答要旨	答 弁 者	再質問	再質問の回答
10	10	明戸小学校	渋沢栄一翁を生かした深谷市の観光について	・渋沢栄一翁が1万円札のデザインに決めました。深谷には、中の家や渋沢栄一記念館があり、世界遺産の富岡製糸場とゆかりがある尾高惇忠、荏塚直次郎といった偉人もいます。明戸地区は荏塚直次郎さんの出身地で旧煉瓦製造施設もあります。 ・今後、栄一翁がお札になることで栄一翁や深谷市が注目を浴び観光に訪れる人が増えることが予想されます。この大きなチャンスは市はどのようにとらえ、活かして行くのでしょうか。	・栄一翁の新1万円札決定で関連施設への観光客が増えています。また栄一翁に関連ある人物への関心も高まっています。 ・この好機に市の観光資源の観光マップやポスターなどの配布や掲示、SNSなどの情報発信で観光客の増加につなげることが重要です。花園のアウトレットモールなどの来場予定者650万人を含め、将来的に年間1000万人超の観光客を見込んでいます。市としては、観光客の増加に併せて市内を巡ってもらうよう誘導することが必要と考えます。 ・市では、野菜の収穫体験や酒造・和菓子などの職人体験を観光メニューとして予定し、市民と観光客が触れ合える仕組みが観光地として成功するために重要と考え、野菜と観光をテーマにした「野菜を楽しめるまちづくり戦略」や体験型観光プログラム「深谷えん旅」をさらに充実させていきたいと考えています。 ・議員も深谷の良いところを広めてほしいと思います。市も多くの方々に「市内のいろいろなところへ行ってみたい」と思えるような様々な企画や情報発信をしていきたいと考えます。	産業振興部長		
11	11	幡羅小学校	1万円札になる渋沢栄一翁について	・渋沢栄一翁が1万円札になることを知りました。これから深谷市の知名度が上がり、人気になると思います。 ・深谷市の存在をもっと全国に広げ、栄一翁の建物をもっと増やせばいいと思います。また、それらを巡るツアーや栄一翁のお菓子を作ったり、グッズを販売したら良いと考えました。 ・深谷市では、イベントなどの行事を行う予定はありますか。また、どのようなことをお考えですか。	・栄一翁の建物をめぐるツアーについては、栄一翁にゆかりのある建物や施設などをめぐる「論語の里まち歩きツアー」を行っています。さらに旅行会社などがバスツアーを開催する動きもあります。 ・次に、お菓子、グッズの販売については、現在、会社や商店などが関連グッズを作成、販売し始めています。 ・イベントなどの予定については、栄一翁について学ぶ「栄一塾」や、栄一翁の命日に行われる「駅前銅像献花式」、「にぼうと会」、また地元商工会などの出店もある「青淵まつり」、栄一翁の誕生日には「渋沢栄一翁生誕祭」などが行われています。 ・市では、栄一翁をますます盛り上げていけるよう取り組んでいきたいと考えています。	教育部長		
12	12	深谷小学校	深谷市の今後の町づくりについて	・渋沢栄一翁が1万円札に決まったことで、栄一翁の名が広まり、その他の偉人や施設も注目を浴びると思います。この機会に深谷市のことを他の都道府県の人に知ってほしいです。 ・そこで、深谷市の良いところや歴史をPRしてほしいのですが、市はどのように考えているのか教えてほしいです。 ・PRしたいのならば、どのような方法でPRするのかも教えてほしいです。	・市では、渋沢栄一翁が新1万円札のデザインとなったことをチャンスと考え、ロゴマークを作ったり、栄一翁とふっかちゃんのポロシャツを作ったりしてPR活動を行っているところ です。 ・市には、栄一翁のほかにも尾高惇忠、荏塚直次郎、畠山重忠、北川千代、野口源三郎などの偉人もいます。また、旧煉瓦製造施設など歴史的に魅力ある施設が多数あり、たくさんの人が訪れ楽しんでもらえるようPRしています。 ・多くの人に深谷の良いところを知ってもらうためには、市役所が情報発信するだけでなく、市民の皆さんが「深谷のPRマン」になって力を合わせて取り組んでいくことが大切です。 ・日ごろから深谷市の良いところを探し、その魅力を色々な場所で、いろいろな人たちにPRしてください。みんなで一緒になって盛り上げて行きましょう。	協働推進部長		
13	13	桜ヶ丘小学校	子供版「広報ふかや」について	・「広報ふかや」の子ども版を作りたいです。取材に行き、文章を考えるのは市内に住む子どもです。学校の紹介や勉強内容などを子ども目線で発信します。そうすることで今まで以上に愛着が生まれます。そして深谷をもっとこうした方が良いとアイデアや気付きも得られます。地域の方々にも私達がどのように考え、学んでいるかを知ってもらえます。 ・作った子ども版広報を回覧板で回したり、公共施設に置いたり、たくさんの人に読んでもらえないでしょうか。 ・深谷の素晴らしさと可能性をより多くの方と分かち合いたいです。	・子ども版「広報ふかや」を子ども達で作りたいとのお話は、大変素晴らしく、非常に頼もしく思います。大人と子どもでも興味や視点などが異なるため、皆さんだから気付くところがたくさんあると思います。 ・広報の作り始めは苦労が多いと思うが、友達や家族、先生に相談してください。「学校だより」や「公民館だより」などの一部にスペースをもらって掲載してみる方法があります。パソコンやスマートフォンなどを活用して広報とする方法もあります。市でも作り方や配布方法のアドバイスをできますので、一緒に深谷の素晴らしさを伝えて行きましょう。	秘書室長		
14	14	大寄小学校	公園などの遊ぶ場所や遊具などの遊ぶ道具の整備計画について	・大寄地区には、青淵公園のような皆で集まって遊べる公園がありません。体力づくりや遊び、なごみの場として公園が近くにあるといいと思いました。大寄地区に公園をつくっていただけませんか。 ・もし、公園をつくるのが難しいなら、大寄小学校に遊具を増やしていただけませんか。遊べる場所がないので小学校に集まって遊んでいますが、遊具が少なく楽しく遊べません。 ・近々、大寄地区に新しい公園や遊具を増やす計画はありますか。	・市内には、運動公園や総合公園、遊園地など、およそ120の公園がありますが、大寄地区には北部運動公園があるだけです。 ・ご質問のとおり、大寄地区にも青淵公園のような公園があれば、楽しみながら健康づくりができる場が増えると思いますが、一方で青淵公園のある八基地区には運動公園がありません。 ・大きな公園は、市全体のバランスを考えて配置していますので、今は新たな公園を整備する予定はありません。 ・ただし、北部運動公園や公民館にも新たな遊具を設置できるか検討します。 ・次に、小学校の遊具を増やすことについては、遊具点検により危険なため使用禁止になっている遊具を撤去した後、学校と相談していきます。	都市整備部長		

令和元年度子ども議会（小学生の部） 質問と回答の要旨

発言 順	議席 番号	学校名	タイトル	質問要旨	回答要旨	答弁者	再質問	再質問の回答
15	15	藤沢小学校	深谷市をもっともりあげるためのイベント計画について	・映画「翔んで埼玉」のヒットで埼玉県が広く知られるようになったと感じます。深谷市もふっかちゃんがとてもかわいく有名で県内で特に知っている人が増えてきたはずです。 ・今回渋沢栄一翁が1万円札になりますが、栄一翁のことをもっと知ってもらえたり、もっと深谷市のことを知っていただけるイベントの計画はありますか。 ・栄一翁の大河ドラマなどがあったらうれしいです。	・栄一翁が新紙幣に決定してから、横断幕やポスターを作成して張り出したり、栄一翁のロゴマークを作成して、たくさんの会社やお店に使ってもらっています。ゴールデンウィークには栄一翁のそっくりさんコンテストも開催しました。栄一翁に関する取材を積極的に受け、新聞やテレビで取り上げてもらい、栄一翁や市をPRすることができました。 ・これからは、新しいイベントを計画するより、今までのイベントをさらに充実させて栄一翁や市を知ってもらえるようにしたいと考えます。 ・栄一翁に関連する色々な事業も関係する方々と相談しながら、工夫してPRしたいと考えます。 ・市行政だけでなく、市民の方々や団体など力を合わせて取り組んでいきます。 ・また、こうした取り組みの中で大河ドラマもお願いして行きたいと思います。	秘書室長		
16	16	深谷西小学校	深谷駅や渋沢栄一記念館に自分たちが書いたパンフレットを置きたいことについて	・渋沢栄一翁が1万円札に選ばれて、深谷市に観光客がたくさん来ると思います。 ・その時にお礼の言葉を伝え、栄一翁のことを知ってもらい、深谷を案内し、「深谷は楽しいところ」と覚えてもらいたいと思います。 ・パンフレットの内容は、お礼の言葉、栄一翁の情報、深谷の案内です。 ・深谷のことを色々な人に知ってもらいたいため、このようなことができるか質問します。	・深谷に訪れてくれたことに対するお礼の言葉を記載したパンフレットを作り、駅や栄一記念館に置くことは、市が取り組む「忠恕」を実践する素晴らしいアイデアだと思います。 ・現在、栄一記念館では、関連施設の紹介パンフレットや散策マップなど様々なものを作成し、配っています。 ・市でも地域の子どもたちが伝えたい思いを形にして情報発信していきたいと思いますので、ぜひ力を合わせてパンフレットを作っていただければと思います。 ・まずは栄一記念館にできたものを置き、そして駅などにも協力を呼びかけながら、PRの場を広げていきたいと思います。	教育部長		
17	17	常盤小学校	公園のあり方について	・最近、公園を利用する人が少なくなってきたように思います。このままだと人のいない公園が増えてしまうと思います。高齢者が話せるスペースやジョギングコースなどあれば色々な人が関わり合えるにぎやかな公園になると思います。 ・公園のトイレに虫がいたり、臭くなったり、不便になってきています。トイレとかが汚いと行きたくなると思うので、定期的な掃除や点検すれば安心して行けると思います。 ・公園のあり方について考えていることがありましたら教えてください。	・公園の利用状況は、猛暑の影響もあり、利用者が減少しています。 ・野球場や多目的広場などはグラウンド整備に気を配ったり、わんぱくランドはふっかちゃんを登場させたり、利用者を増やす努力をしています。また、遊具などの専門家による点検を実施し、誰もが安全に利用できるよう対応しています。 ・そして、草刈りや植木の手入れの定期実施のほか、毎月の見回り、週2回のトイレ清掃により公園内の美化に努めています。また地域の人たちに清掃の協力をいただいている公園もあります。 ・市が考える公園のあり方としては、気軽に大勢の方が利用したくなる安全で安心、そして魅力的な公園づくりを心がけていますが、皆さんにもきれいに利用することを心がけていただく必要もありますので、引き続きご協力お願いします。	都市整備部長		
18	18	八基小学校	アウトレットや野菜テーマパークについて	・アウトレットや野菜テーマパークはいつ頃できますか。 ・また、どのような店や物が売られますか。 ・地元八基に生まれた渋沢栄一翁が1万円札に選ばれとても誇りに思います。栄一翁を知ってもらうために、商品をみんなで考えてアウトレットで販売できれば良いと考えました。 ・市でそのような取り組みはできますか。また、深谷のねぎなど野菜をたくさん売ることができますか。	・アウトレットや野菜のテーマパークができるまで、まだ数年かかりますが、今年の秋に造成工事を開始し、その後建物などが建つ予定です。アウトレットができれば人が集まり、賑わいが生まれると考えます。 ・市の野菜の販売額をさらに伸ばすため、アウトレットモール隣には、野菜のテーマパークとイベントなどができる公園などを含んだ「深谷テラス」を整備します。 ・野菜のテーマパークは、キュービー株式会社がおいしい野菜の食べ方や珍しい野菜の紹介など、野菜をいろいろ学んで楽しめる運営を行います。 ・深谷テラスでは、市やキュービー株式会社、地元の企業、農業関係者と協力し、市を盛り上げる楽しいイベントを行い、市のPRをします。 ・栄一翁関連の商品については、現在いろいろな商品を作り始めています。アウトレットモール整備と新1万円札の発行までに数年かかるので、たくさんの商品が生まれると思います。 ・これらの商品の販売場所は、アウトレットモールでは制限があり難しい面がありますが、市内にあるたくさんのお店で販売されるよう工夫し、深谷テラスを使ってPRしていきたいと考えます。	産業拠点整備特命監	・栄一翁の関係商品を作ることはできますか。	・必ず作れるわけではありませんが、民間企業に話して作ってもらえる場合があります。 ・民間企業が商品として売れるかどうか判断することになります。
19	19	上柴西小学校	環境水道部の方々の犬の仕事について	・この前、大きな犬が行方不明になりましたが、市役所の方々のお陰で安全に登下校できました。 ・そして、「環境水道部」の主な仕事に「犬の登録」とありましたが、どんな犬を登録するのですか。	・飼い犬を登録する目的は、犬の飼い主を明確にすることですので、ペット犬だけでなく、盲導犬、聴導犬、介助犬なども含めすべての犬を登録します。 ・飼い主が犬の登録の手续に来た場合は、「犬鑑札」の交付を行ったり、飼い犬が狂犬病予防注射を受けた場合には、注射済票の交付を行っているほか、飼い主のマナー向上のための啓発品や啓発看板の配布なども行っています。 ・大きな犬が行方不明になってしまった件については、皆さんが安全に登下校できるように教育委員会と協力して対応しましたが、通常の犬の迷子などは、保健所と協力して飼い主の元へ戻す取り組みをしています。 ・ペットを飼う人が増えています。ペットを飼う時は、ルールやマナーを守り、最後まで責任をもって大事に世話をしてください。	環境水道部長		